活動報告書

Clinical Art Report

事業名	実施日	主催者･開催場所
とやま臨床美術展 2026	**2026 年 10 月 27 日(火)から 11 月 1 日(日)まで**	**とやま臨床美術の会 高周波文化ホール**

実施概要

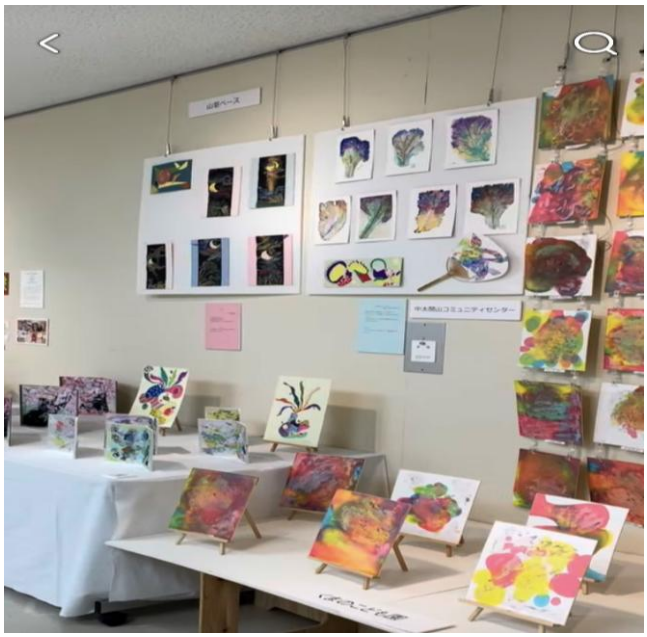
とやま臨床美術の会、会員が一年間を通して様々な場所（高齢者、保育、介護、医療、認知症予防、一般教室）等で行った臨床美術の作品(646 点)を集めた美術展は今回で 14 回目となります。
最終の土日に無料ワークショップ(数字のかくれんぼ)を行い 134 名の参加がありました。
新聞社や情報誌の掲載やケーブルテレビに取材を受けて TV で 1 週間放送されることになりました。来場者数は 391 名となり多くの方々に臨床美術を体験して頂きました。会員同士の情報交換の場でもあり、とても有意義な美術展であります。

メイン写真



無料のワークショップ
数字のかくれんぼ

サブ写真



646 点の作品が集まった



小さなお子様も参加した体験会

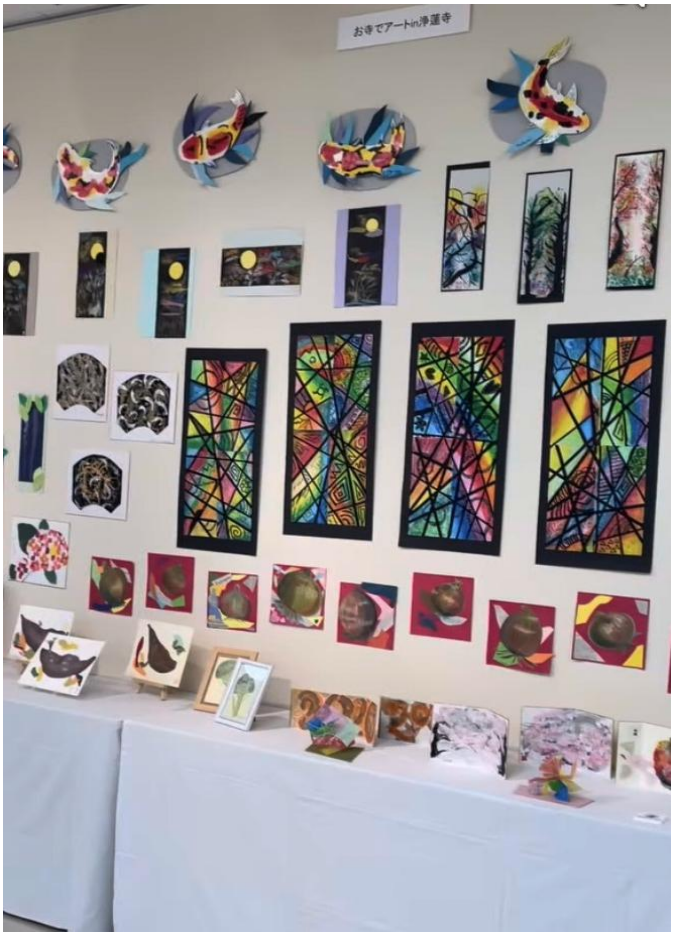
当日の様子・参加者の反応

今年度も土日は 10 時のオープンから来場者があり、ワークショップも 2 日間で 134 名の方が参加されてとても賑わいました。スタッフ 24 名の協力のもと、沢山の方々に臨床美術を体験して頂き良い結果となりました。参加者の中にはご自身が臨床美術の体験をし、ご家族を連れて来られた方がおられたり、実家の母を連れて参加された方からは「久しぶりに、色鉛筆を持った」と喜んでいたというお話をうかがいました。「どうなっていくんだろう」、「何も考えずに描いた」という声を沢山聞きました。芸術に親しむことは本来の自分に立ち返れる事なのだと改めて感じさせられるワークショップでした。平日は 13：00～17：00 までの開催で 6 日間の来場者数は 391 名となりました。

今後について（任意）

とやま臨床美術展は、今後も臨床美術を語り広めていく場所として毎年開催します。それは臨床美術士にとっても大切な交流の場であり、臨床美術が伝わる手応えを感じる事ができる場でもあります。そして更に臨床美術の良さを伝える活動を広げて行ければと思っております。


第14回
とやま
臨床美術展
2026
つくり
つくりかえ
つくる
2026
10.27(火)—11.1(日)
13:00－17:00
10/31(土) 10:00－17:00
11/ 1(日) 10:00－16:00
入場無料
土曜・日曜は、
無料ワークショップ開催！
会場｜高岡波文化ホール
富山県射水市三日曽根3-23
0766-82-8400
主催｜とやま臨床美術の会


おきでアートin浄蓮寺



絵や立体作品646点

臨床美術展

射水 「とやま臨床美術展2026」が27日、射水市高周波文化ホール展示室で始まった。県内の24の高齢者施設や保育施設などの利用者らによる絵や立体646点を紹介している。11月1日まで。

臨床美術は、五感を使って創作を楽しむことで脳を活性化する効果があるとされ、福祉教育や介護予防などで取り入れられている。富山と石川両県の臨床美術士で構成する「とやま臨床美術の会」（渡邉恭子会長）が開き、14回目を迎えた。

アクリル絵の具とスポンジなどを使って桜を描いた作品や、墨で線を走らせたボードを分割しオイルパステルで色を付けた絵などが並んでいる。31日と11月1

色とりどりの作品が並ぶ展示＝射水市高周波文化ホール展示室

北日本新聞社に取り上げられました。

射水まるごと応援テレビ　いま★テレ　で放送が決定しました。

放送期間　11 月 9 日(月)～15 日(日)

放送時間　7：30～、13：00～、16：30～、21：00～

ご覧いただけますと幸いです。